PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number:

07-171178

(43) Date of publication of application: 11.07.1995

(51)Int.CI.

A61F 13/15 A61F 5/44

(21)Application number : 05-319718

(71)Applicant: MITSUBISHI HEAVY IND LTD

(22)Date of filing:

20.12.1993

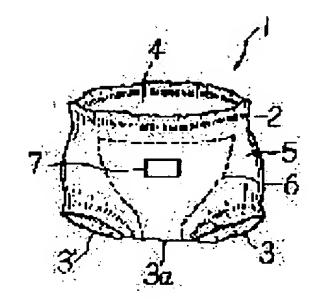
(72)Inventor: TSURU YOSHIO

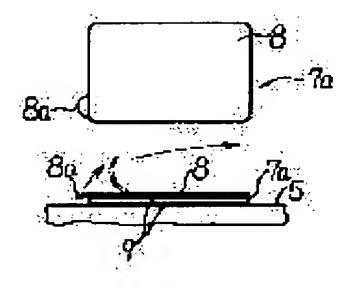
(54) DISPOSAL ABSORBENT UNDERPANTS

(57)Abstract:

PURPOSE: To facilitate the handling of pants at disposal by sticking a covered tape piece used for the folding or rolling fixation of the used pants at disposal onto the back sheet outer surface in the front or rear of the underpants body.

CONSTITUTION: These underpants 1 are formed of a waist band part 2 having a stretchable material stuck thereto, leg hole parts 3, 3', an inner surface top sheet 4 consisting of nonwoven fabric, and an outer surface back sheet part 5 consisting of a polyethylene film. They have a covered tape piece 7 stuck to the outer surface back sheet part 5 on the front surface or rear surface of the underpants body 1, or on both surfaces as occasion demands. When a double adhesive tape 7a is used alone as the covered adhesive tape piece 7, one surface is stuck to a prescribed position of the back sheet 5, and the surface side is covered with a cover paper 8 having a finger catch 8a. When the cover paper 8 is peeled off as shown in the dashed line when the tape piece 7 is used, the adhesive surface is situated on the upper surface side and can adhere to the end of the folded pants.





LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of extinction of right]

Copyright (C); 1998,2003 Japan Patent Office

(19)日本国特許庁 (JP)

(12) 公開特許公報(A)

(11)特許出願公開番号

特開平7-171178

(43)公開日 平成7年(1995)7月11日

(51) Int.Cl.⁶

at s

18

識別記号

庁内整理番号

 \mathbf{F} I

技術表示箇所

A61F 13/15

5/44

H 7108-4C

A 4 1 B 13/02

M

審査請求 未請求 請求項の数1 OL (全 4 頁)

(21)出願番号

(22)出願日

特願平5-319718

平成5年(1993)12月20日

(71)出顧人 000006208

三菱重工業株式会社

東京都千代田区丸の内二丁目5番1号

(72)発明者 都留 良男

広島県広島市西区観音新町四丁目6番22号

三菱重工業株式会社広島製作所内

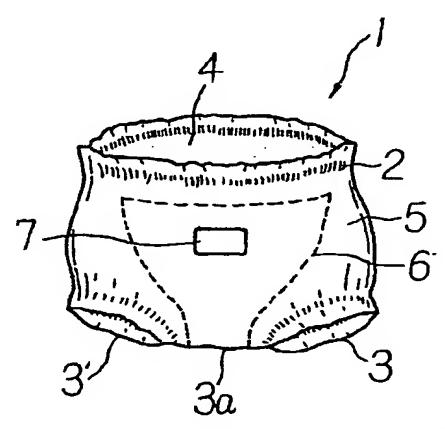
(74)代理人 弁理士 岡本 重文 (外1名)

(54)【発明の名称】 使い捨て吸収性パンツ

(57)【要約】

【目的】 使い捨て吸収性パンツの廃棄時の扱いを容易にした。

【構成】 使い捨て吸収性パンツ本体1の前または後ろのバックシート5外面に、使用済廃棄時のパンツ折り畳み、丸め止めに使用するための覆装テープ片7を貼着具備したことを特徴とする。



1: パンツ本体 5: バックシート 7: 覆装テープ片 1

【特許請求の範囲】

2

【請求項1】 使い捨て吸収性パンツ本体の前または後ろのバックシート外面に、使用済廃棄時のパンツ折り畳み、丸め止めに使用するための覆装テープ片を貼着具備してなることを特徴とする使い捨て吸収性パンツ。

【発明の詳細な説明】

[0001]

【産業上の利用分野】本発明は、乳幼児あるいは失禁者 用の所謂おむつとして使用される使い捨て吸収性パンツ に関する。

[0002]

【従来の技術】使い捨て吸収性パンツとして、カバーパンツ内に挿入使用するフラット型、左右のウェスト部で前身頃、後身頃をテープ接着して使用するおむつ型および左右ウェスト部で前身頃、後身頃を接着剤やヒートシール等により接合した一体型のものが知られている。

【0003】何れも、内表面を不織布等の吸収性トップシート、外表面をポリエチレンフィルム等の防漏性バックシートで覆い、その内外両面シートの間に前身頃から後身頃へ連続してマット状の吸水性コアをホットメルト型接着剤等により接着して設け、おむつ型や一体型のものはレグホールとウェスト周りに伸縮ギャザーを形成して漏れを防止している。

[0004]

【発明が解決しようとする課題】汚れた使い捨て吸収性パンツを取外し廃棄する時、おむつ型パンツは、使用後左右ウェスト部の接着テープが使用できる状態の場合は、パンツの汚れ面を内側へ折込み、丸めた状態にしてウェスト部の接着テープで止めると固まり状になり比較的取扱が容易である。

【0005】これに対し、フラット型及び一体型のパンツは、装着時に使用する接着テープを備えないから、汚れたパンツを取外し廃棄する時、折り畳み丸めても、その状態で固定できず、紐で括ったり、袋へ入れたりする間に汚物が漏れたり、広がって臭気を生じたり、スペースを多く取ったりして、その取扱いが容易でない。前記おむつ型パンツのウェスト部の接着テープが外れて使用できない場合にも同様の取扱いの不便が発生する。

【0006】本発明は、上記従来の問題に対し、使い捨て吸収性パンツの廃棄時の扱いを容易にすることを目的 40とし提案された。

[0007]

【課題を解決するための手段】この目的を達成するため、本発明においては、使い捨て吸収性パンツ本体の前または後ろのバックシート外面に、使用済廃棄時のパンツ折り畳み、丸め止めに使用するための覆装テープ片を貼着具備したことを特徴とする。

[8000]

【作用】本発明によると、使い捨て吸収性パンツを取外 し廃棄する際、上記覆装テープ片貼着部を背にしてパン 50

ツのレッグホール側及びウェストバンド側を上及び下へ 折り畳み、それから左右何れか片側の端を鞍分した幅で 内側へ折り畳み、または巻いて行き、背側のテープ片貼 着部が表に出た時点で、テープ片の覆装紙を剥ぎ取り、 接着面を上に出して残りのパンツ部分を上記接着面上に 巻き付けると、パンツは汚れ面を内側に閉じ込んだ状態

下でコンパクトに丸く固定した状態に保たれ、汚物の漏

れ、臭気の漏れを最少に容易に処理できるようにする。

[0009]

10 【実施例】以下、本発明を図に示す実施例について詳細に説明する。図1及び図2は、本発明の実施例にかかる一体型使い捨て吸収性パンツを前面と後面から示す立体図である。1はパンツ本体、2は伸縮材を貼着したウェストバンド部、3、3′は伸縮材を貼着したレッグホール部、4は不織布等からなる内面トップシート、5はポリエチレンフィルム等からなる外面バックシート部、6は上記内面トップシート部4と外面バックシート部5との間に挟んで接着したマット状の吸水性コア、7はパンツ本体1の前面または後面、場合によっては両面に外面パックシート部5に貼着して設けた覆装されたテープ片である。

【0010】図3乃至図5は、上記覆装貼着テープ片7の3つの実施例である。覆装貼着テープ片7には、プラスチックフィルム製のテープ、マジックテープ等を使用することができる。図3は、両面接着テープ7aを単体で使用する場合である。(a)図、(b)図はそれぞれ、平面、側面を示す。両面接着テープ7aの片面をバックシート5の所定箇所に貼着し、表面側は指掛り8aを設けた覆装紙8で覆装状態として設ける。9は両面接着テープ7aの接着剤部である。覆装紙8は、テープ片7の使用時に(b)図の一点鎖線のように剥ぎ取ると上面が接着剤面になり折り畳んだパンツの端と接着可能になる。

【0011】図4は、V型に畳んだ両面接着テープ7bを使用する場合を平面(a)側面(b)で示す。V型両面接着テープ7bの片側端面をバックシート5の前面、後面の所定箇所に貼着し、外表面は片面接着テープとして裏側を出すように設ける。使用時には、V型の上部側を右へ反転して平らに伸ばすと、両面接着テープ7bの全体上面が一点鎖線のように接着剤面9となり、折り畳んだパンツの端と接着可能にする。

【0012】図5は、Z型に畳んだ両面接着テープ7 c を使用する場合を平面(a)側面(b)で示す。Z型両面接着テープ7 c の片側端面をバックシート5の前面、後面の所定箇所に貼着し、外表面は片面接着テープとして裏側を出すように設ける。使用時には、Z型の上部端2層を右へ引出し平らに伸ばすと、両面接着テープ7 c の約2/3の上面が一点鎖線のように接着剤面9となり、折り畳んだパンツの端と接着可能にする。

0 【0013】上記各覆装貼着テープ7の最上面部は、商

3

a) !

品キャラクターの表示箇所として使用でき、またパンツの前後を見分ける印となる。次に、図6は、前記パンツ本体1の後部側に上記のような覆装貼着テープ片7を設けたパンツ本体1の廃棄時の折り畳み方の実施例である。以下図6を参照して折り畳みの要領を説明する。

【0014】(ア)図は、パンツ本体1を正面から見た立体図で、覆装貼着テープ片7は点線で示すようにパンツ本体1の後面(図に向う側面)に設けてある。使用が済み取り外したパンツ1は、図(ア)の状態から(イ)図のようにレッグホール3、3′部を手前側へ浅く折り、それから(ウ)図のようにクロッチ部(股部)3aと上記折り畳んだレッグホール3、3′部を一緒に前記後面の覆装貼着テープ片7の反対面に位置するよう折り畳む。

【0015】次いで、ウェストバンド部2を手前に重ねるよう(エ)図のように折り畳み、(オ)図のように右端から(左からでも同じ)適当な幅で折り曲げ、(カ)図のように折り回すと、後面の覆装貼着テープ片7が正面に回って来る。この状態で、前記図3乃至図5による説明のように各形式の覆装貼着テープ片7のカバー紙8を剥ぎ取り、あるいは反転または引き伸ばして使用状態にし、再び残りの左端部分を巻き付けるとパンツ左端部がテープ片7上に重なって接着し、パンツ本体1は、汚れ面を内側に巻込んで小さいロール巻き状のテープ片7で接着固定された残りになる。

【0016】この折り畳み操作では、最初にレッグホール3、3′を折り畳み、次いで上部ウェストバンド2部の開口を折り畳み封鎖するから、汚物のパンツ1からの漏れを生じることなく容易に使用済みパンツ本体1をロール巻き状の塊りに作り固定された状態にすることができる。上記覆装貼着テープ7の最上面は、商品キャラクターの表示等に使用でき、またこの貼着テープ片がパンツの前後を見分けるのに役立つ。

【0017】上述した覆装貼着テープ片7は、一体型のパンツのほか、フラット型及びおむつ型パンツに設けても良く、それぞれ適当な折り畳み方を組合わせることにより同様の効果を得ることが可能である。また、覆装貼着テープ片7の取付け位置も折り畳み方に応じて適宜の位置に変更して取りつけて良いものである。

[0018]

【発明の効果】以上要するに、本発明は、使い捨て吸収性パンツの前または後ろのバックシート外面に、使用済 庭棄時のパンツ折り畳み、丸め止めに使用するための覆装テープ片を貼着具備することによって、各種形式の使い捨て吸収性パンツの廃棄に際して、汚れの漏れ、汚れや臭気の広がりを発生させることなく手際良く、容易に折り畳み固定化し、廃棄処理でき、また覆装テープの上面に商品キャラクターを表示したり、パンツの前後の判断を容易にする等の効果を奏したもので極めて有益である。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明の実施例にかかる使い捨て吸収性パンツ 10 の正面立体図である。

【図2】図1の実施例の背面立体図である。

【図3】図1実施例中の覆装貼着テープ部の構成の第一 実施例の平面図(a)と側面図(b)である。

【図4】図1実施例中の覆装貼着テープ部の構成の第二 実施例の平面図(a)と側面図(b)である。

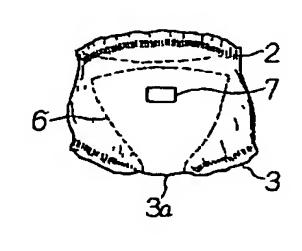
【図5】図1実施例中の覆装貼着テープ部の構成の第三 実施例の平面図(a)と側面図(b)である。

【図 6 】上記覆装貼着テープ部を用いる使用済パンツの 折り畳み要領の説明図である。

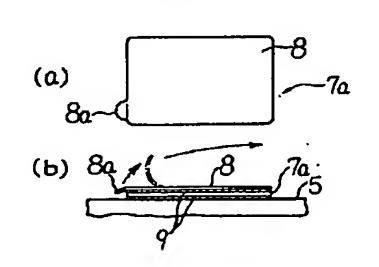
30 【符号の説明】

- 1 パンツ本体
- 5 バックシート
- 7 覆装テープ片

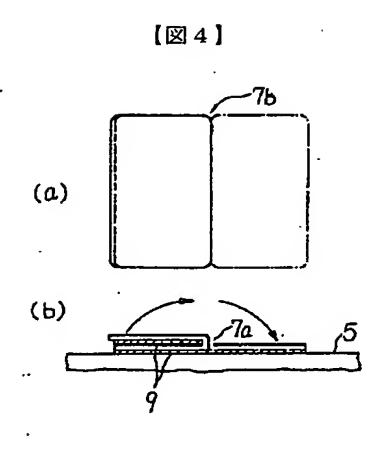
1:バンツ本体 5:バックシート 7:種联テープ片

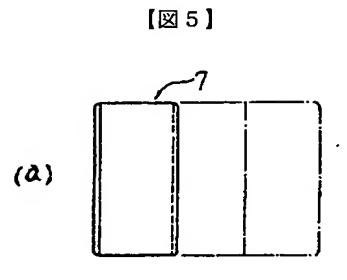


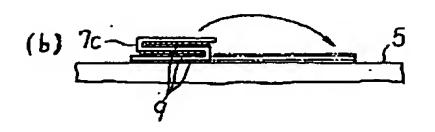
【図2】



【図3】







【図6】

